

家庭教育通信

第20号

のぼりざか

神奈川県教育委員会は、従業員の家庭教育に係わる活動を支援・推進している事業者と協定を結び、事業者と協力しながら家庭の教育力の向上を図っています。

公式ロゴマークができました！

岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校1年生（40名）の御協力により、家庭教育協力事業者連携事業のロゴマークを制作していただき、米澤 晴輝さんの作品が公式ロゴマークとして決定しました。

協力事業者の皆様には、御担当者を通じてマニュアルとともに配付しています。名刺・広報誌・ウェブページなどで御活用ください！



《コンセプト》

県の鳥であるかもめと、教育を連想させる本がモチーフとなっています。家庭教育支援によりもっと助け合って欲しい、家庭が歩み寄って欲しい、優しい家庭になって欲しいという想いと、それを叶えるための家庭教育協力事業者連携事業の「協力」を表現する構図となっています。

《愛称》 「かなめ」

神奈川県の子どもたちを「神奈川の芽」、略して「かなめ」と表し、まだ芽生えただけの子どもたちを神奈川県に関わるみんなで育てるという意味を込めています。また、これからの社会の「要（かなめ）」になってほしいという願いも込められています。

公式ロゴマークのお披露目及び感謝状の贈呈式

令和6年1月23日神奈川県庁にて、公式ロゴマークのお披露目及び制作者である米澤晴輝さん（岩崎学園横浜デジタルアーツ専門学校1年）に、花田教育長より感謝状の贈呈を行いました。

当日は、三辻訓校長先生、大住哲二先生（担当教員）にも、御同席いただきました。



【特集】新規締結事業者インタビュー

令和5年度に新たに協定を締結した協力事業者インタビュー。
実際に事業所を訪問し、お話を伺ってきました。



株式会社小島ラベル印刷

1959年創業。伊勢原市にある、
ラベル印刷・シール印刷専門の会社。



きっかけは従業員の一言 —家庭教育の枠にとらわれない取組—

※お話を伺った方※

小島社長：株式会社小島ラベル印刷社長。従業員をととても大切にしており、様々な新しい取組に挑戦している。

小林さん：家庭教育協力事業者連携事業の御担当者。2人のお子さんとの時間を大切にしている。

「同じような取組やっているな」がきっかけ

—まず初めに、家庭教育協力事業者連携事業に参加しようと思ったきっかけを教えてください。

小島社長 普段から県のウェブサイトを結構見っていて、どんなことをやっているのかなと気になるタイプなんです。たまたま見た時に、うちでも他の事業者さんが行っているような取組をやっているから、申し込んでみようかなと思いました。

家族との時間をたくさん取ってもらうための工夫

—実際に行っている取組を教えてください。

小島社長 家族との時間をたくさん取ってほしいので、有給休暇を取りやすい環境にすることを心掛けています。実際に、3日に1回は誰かが休んでいますね。

小林さん そうですね。基本的に、仕事が回れば、休むことはできます。従業員側から見て、有休を取りづらいなという空気は全くないです。残業しないと帰れない雰囲気などはなくて、仕事がなければ定時に帰れるし、むしろ定時を目指そうと、頑張っています。平日は、家に帰ってから子どもとお風呂に入ったり、子どもの宿題を見たりして家族との時間を取っています。

—他にも、家族との団らんの時間を増やすためにイベント情報の発信もされているのですよね。

小島社長 マラソン大会などの情報が入ったら、情報提供していますね。例えば「〇月〇日に湘南マラソンあるらしいよ」という感じで、興味のある従業員に対して声を掛けています。

—その情報はどうやって入手しているのですか？

小島社長 法人会員に登録している財団から、イベントに関する案内が来るので、従業員それぞれの性格や興味に合わせて案内をしています。年に1回、伊勢原で行われる花火大会があるんですけど、特等席のチケットを入手したときには、「家族と行ってきたら？」と、従業員にチケットを渡して地域の行事への参加を働きかけています。

—従業員の方の反応はいかがですか？

小島社長 花火大会は従業員の中では好評ですね。チケットは毎回「行きたいです！」みたいな感じで、従業員の中で取り合いになっていますね(笑)

最近みんなで釣りに行きました

—最近行った家庭教育に関する取組はありますか？

小島社長 この前、従業員みんなで船を借りて、釣りに行きました。その時に、従業員から「うちの子も連れて行ってもいいですか？」と声が上がって、「もちろん、おいでよ！」みたいな感じで、みんなで行きました。釣り自体、初めての人がほとんどだったんですが、従業員にとっても、子どもにとっても良い体験になりました。



休日に子どもに工場内を見せてあげました

—他に最近行った家庭教育に関する取組はありますか？

小島社長 きちんとしたイベントみたいな形でやっているものではないんですが、休日にお子さんを連れてきて「お父さん、こういうところで働いているんだよ」と紹介している従業員もいます。それこそ、小林さんはこの間の日曜日に、子どもを連れてきていましたね。

—偶然ですね。お子さんの反応はいかがでしたか？

小林さん 休日だったので、機械は動いてはいないんですけど、「こんなところで働いているよ」と、工場の中を見せてあげました。私は、普段は印刷機を触る仕事をあまりしていなくて、パソコン側なのですが、子どもは「お父ちゃんがこれ動かしてシール作ってるんだ!」と、大興奮でした。

バーベキューをきっかけにコミュニケーション機会を作ります

—他には会社が主体で、最近行った親子参加型の体験活動は何かありますか？

小島社長 年に何回か、会社の敷地で親子参加のバーベキューをやっています。バーベキューをきっかけに、親子のコミュニケーションの機会を増やそうと取り組んでいます。

「有休を消化しない有休」という新しい取組

—協定締結後に始めた新しい取組は何かありますか？

小島社長 最近、有休を消化しない有休という取組を始めました。これは、お子さんがインフルエンザやコロナになって、学校を休んでいる間は、親である従業員も同じように休暇を取得できて、その間もきちんと給料が支給されるといったものです。

—とても斬新な取組ですね。どのような経緯で取り入れようと思ったのですか？

小島社長 従業員と立ち話をしている時に、「〇〇さん有休使っちゃって、気軽に休めなくなってしまっているみたいですよ」ということを聞いたんです。確かに、お子さんがインフルエンザやコロナになると、親が看病することになるので、看病しているともらっちゃうんですね。

小林さん 去年、実際にあったんですけど、年明け早々にインフルエンザにかかって、ゴールデンウィークあたりにコロナにかかって、また年末前ぐらいにインフルエンザにかかっちゃって、有休をほとんど消化してしまった従業員がいたんです。最終的に、有休が足りなくなってしまって、欠勤になってしまいました。それから、みんなが「有休使うの、怖いね」って言うていました。家族と過ごすために、有休を使いたいけれど、子どもが病気になったときや、自分が病気をもらってしまったときのことを考えると、難しいなと思いました。

—それで生まれたのが「有休を消化しない有休」という制度なのですね。

小林さん そうなんです。この制度ができたおかげで、純粹に家族と過ごす時間のために有休を取れるようになりました。



長期休みにワークショップをやってみよう

—今後やってみよう取組は何かありますか？

小林さん 夏休みなどの長期休みに、ワークショップみたいなものをやってみようと考えています。印刷会社の機械って、日常生活の中でなかなか見る機会がないものだと思うんです。興味のある子どもがいれば、そういったワークショップをやってみようと思います。子どもが書いた絵をデータ化してあげて、シールにする作業を親と一緒にやれたらいいなと思います。

—とても面白そうですね。

小島社長 実際の機械を使って、シールが出来上がる工程を手取り足取り教えて、子どもたちに体験させてあげられたら、印刷会社というものを知ってもらえる機会になるのかなと思います。

小林さん 実際、印刷会社って結構アナログで、プラスチックの版にインクをつけて、スタンプの印刷という形で作るんです。途中の工程でオペレーターが細かく調整したりしていくんですけど・・・って、これ子どもたちが体験するってなると色々なことができそうですね。

—ますます新しい取組が生まれていきそうですね。これからも家庭の教育力向上のために御協力ください。



【協力事業者の皆様へ】

県教育委員会では、家庭教育通信『の・ぼ・り・ぎ・か』に掲載する事業者を募集しています。

掲載を希望する場合は、生涯学習課企画推進グループ(045-210-8342)まで御連絡ください。

新規締結事業者のご紹介

令和5年度に新たに締結いただいた14事業者を御紹介します。



事業者名	業務内容	取組内容	事業者HP
社会福祉法人和みの会	社会福祉(高齢者介護)	<ul style="list-style-type: none"> ・年次有給休暇の取得促進やシフト作成時の配慮等による子どもの学校行事への参加の働きかけ ・職員の子ども達を対象にした「職場授業参観」の実施 ・職員の家族や地域の方を招いた納涼祭の開催 	
株式会社大松運輸	運送業	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇を使用した学校行事の積極的参加を働きかける ・従業員とその家族に対する社内イベントの実施 	
株式会社小島ラベル印刷	シール印刷業	<ul style="list-style-type: none"> ・参観日や保護者会等学校行事への参加の働きかけ ・家族との団らんの時間を増やすための、休日前後に有休を組み合わせた休暇取得の推進及びイベント情報の発信 	
梨花和服 鎌倉店	観光向け着物レンタル店(貸衣装業)	<ul style="list-style-type: none"> ・定時退社(18時)の促進と有給休暇の計画的な取得促進による、家庭時間の創出の働きかけ ・社内YouTubeチャンネルを活用した仕事密着コンテンツを作成・活用した仕事の疑似体験の実施による、家族内での従業員の仕事への理解促進 	
株式会社大神	建設工事、管工事、ビルメンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日をノー残業デーに設定することによる、家族で過ごす時間の創出の働きかけ ・有給休暇等を利用した参観日や学校行事への参加の働きかけ ・地域の中学生を対象にした「職業体験会」の実施 ・従業員の家族を社内イベントへ招待 	
姿勢専科 KCSセンター 武蔵中原	カイロプラティック、姿勢調整、健康サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇等を利用した学校行事やPTA活動への参加促進の取組を実施 ・地域の小中学校と協力して職業体験や職場見学会を実施し、働く大切さや楽しさを感じてもらう取組を実施 ・夏休みの自由研究の支援として、姿勢についての学習、親子でできる姿勢チェックなどを実施 	
姿勢専科 KCSセンター 武蔵小杉	カイロプラティック、姿勢調整、健康サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇等を利用した学校行事やPTA活動への参加促進の取組を実施 ・地域の小中学校と協力して職業体験や職場見学会を実施し、働く大切さや楽しさを感じてもらう取組を実施 ・夏休みの自由研究の支援として、姿勢についての学習、親子でできる姿勢チェックなどを実施 	
姿勢専科 KCSセンター 武蔵新城あいもーる院	カイロプラティック、姿勢調整、健康サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇等を利用した学校行事やPTA活動への参加促進の取組を実施 ・地域の小中学校と協力して職業体験や職場見学会を実施し、働く大切さや楽しさを感じてもらう取組を実施 ・夏休みの自由研究の支援として、姿勢についての学習、親子でできる姿勢チェックなどを実施 	
姿勢専科 KCSセンター 元住吉	カイロプラティック、姿勢調整、健康サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇等を利用した学校行事やPTA活動への参加促進の取組を実施 ・地域の小中学校と協力して職業体験や職場見学会を実施し、働く大切さや楽しさを感じてもらう取組を実施 ・夏休みの自由研究の支援として、姿勢についての学習、親子でできる姿勢チェックなどを実施 	
姿勢専科 KCSセンター 宮前平	カイロプラティック、姿勢調整、健康サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇等を利用した学校行事やPTA活動への参加促進の取組を実施 ・地域の小中学校と協力して職業体験や職場見学会を実施し、働く大切さや楽しさを感じてもらう取組を実施 ・夏休みの自由研究の支援として、姿勢についての学習、親子でできる姿勢チェックなどを実施 	
姿勢専科 KCSセンター 平塚	カイロプラティック、姿勢調整、健康サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇等を利用した学校行事やPTA活動への参加促進の取組を実施 ・地域の小中学校と協力して職業体験や職場見学会を実施し、働く大切さや楽しさを感じてもらう取組を実施 ・夏休みの自由研究の支援として、姿勢についての学習、親子でできる姿勢チェックなどを実施 	
姿勢専科 KCSセンター 海老名	カイロプラティック、姿勢調整、健康サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇等を利用した学校行事やPTA活動への参加促進の取組を実施 ・地域の小中学校と協力して職業体験や職場見学会を実施し、働く大切さや楽しさを感じてもらう取組を実施 ・夏休みの自由研究の支援として、姿勢についての学習、親子でできる姿勢チェックなどを実施 	
鎌倉着物レンタル和楽	観光向け着物レンタル店(貸衣装業)	<ul style="list-style-type: none"> ・家族団らんの時間の増加を奨励するために、ノー残業デーを実施 ・家族内での仕事への理解促進のために、従業員家族を対象とした職場見学会の実施 	
グローバルゴルフネット株式会社	ゴルフ会員権の仲介	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観など、学校行事への参加の働きかけ ・従業員の子どもたちへの職場の見学と業務体験の実施 	

毎月第1日曜日

ファミリー・コミュニケーションの日



県では、毎月第1日曜日を「ファミリー・コミュニケーションの日」としています。相手を思い大切にできる子どもを育てるため、家族コミュニケーションを深める環境づくりを推進しています。

県立施設やボウリング場等で、優待施設に来店された場合に、優待券を御提出いただくと、料金割引や各種サービスが受けられます。（優待内容については各施設にお問い合わせください。）

ファミリー・コミュニケーションの日「優待券」

〜もっと、話そうよ。大切な家族だから〜

- ・毎月第1日曜日のみ有効です。（各施設、1家族につき1枚）
- ・県内で、18歳未満のお子様連れのご家族の方の利用に限ります。
- ・優待内容は各施設で異なります。

ファミリー・コミュニケーション運動実行委員会
【事務局】 神奈川県教育委員会事務局学芸文化課 TEL.045-210-6206

ファミリー・コミュニケーション運動優待券

入園2割引券

よこはま動物園 スーランシア 全沢動物園

- 全ての開園日にご利用いただけます。●窓口にご提出ください。
- 1枚につき1名までご利用いただけます。
- 他のサービス等との併用はできません。●駐車料は別となります。

ご利用日【令和 年 月 日】 ご利用人数【 人】

ファミリー・コミュニケーション運動実行委員会
【事務局】 神奈川県教育委員会事務局学芸文化課 TEL.045-210-6206



ファミリー・コミュニケーションの日
詳細はこちら【[県教育委員会学校支援課ページ](#)】

県立の博物館・美術館のご案内

近代美術館 鎌倉別館

【企画展】

小金沢健人×佐野繁次郎
ドローイング/シネマ

【開催期間】

2024年2月23日(金・祝)
～5月6日(月)



歴史博物館

【特別陳列】

戦国大名北条氏と
西相模・伊豆

【開催期間】

2024年3月16日(土)
～4月14日(日)



金沢文庫

【特別展】

国宝文選集注と
いただきもの!?

【開催期間】

2024年3月22日(金)
～5月19日(日)



近代美術館 葉山館

【企画展】

吉田克朗展—ものに、
風景に、世界に触れる

【開催期間】

2024年4月20日(土)
～6月30日(日)



生命の星・地球博物館

【企画展】

動物のくらしとかたち

—数内正幸が描いた生態画の世界—

【開催期間】

2024年2月23日(金・祝)
～5月12日(日)

